

上北教育事務所だより

vol. 32



〒039-2593 青森県上北郡七戸町大字蛇坂 55-1
Tel 0176-62-2128 Fax 0176-62-2130
E-mail E-KAMIKITA@pref.aomori.lg.jp

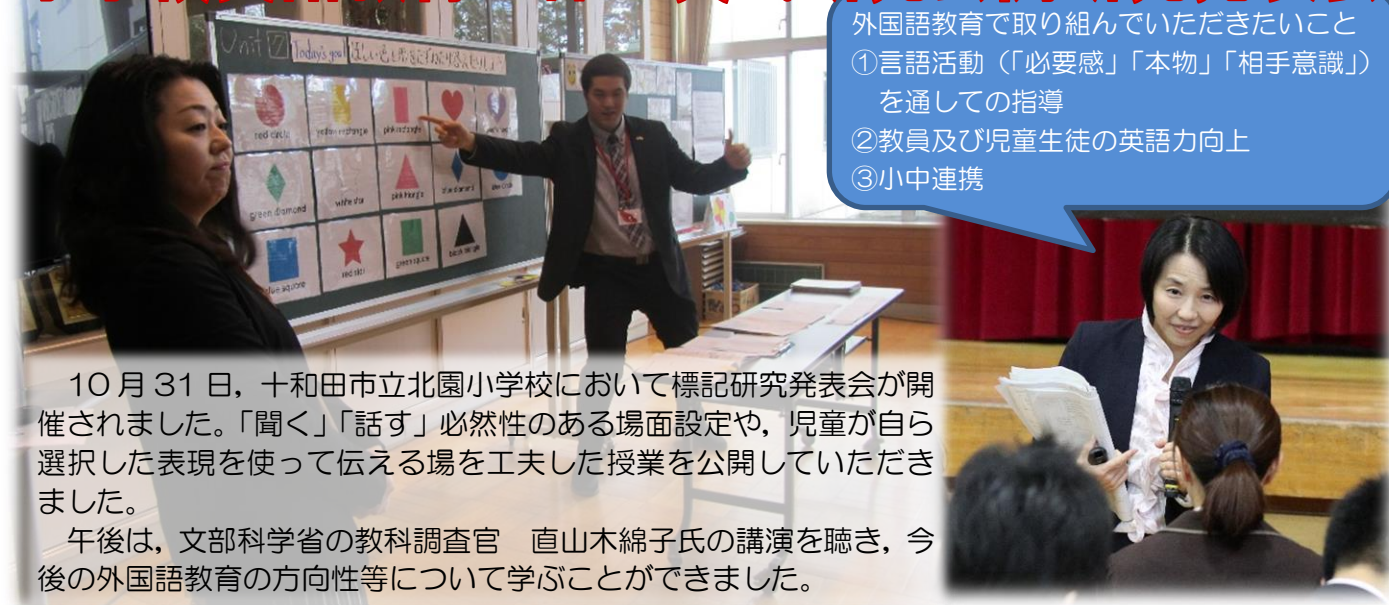
親しまれ 愛され 信頼される
上北教育事務所を目指して！

平成30年11月21日

新学習指導要領 完全実施に向けて

小学校は2020年度、中学校は2021年度の新学習指導要領完全実施に向け、各校ではその趣旨を踏まえた授業実践が進められていることと思います。今回は、先行実施されている教科等を中心に、外国語活動、道徳科（中学校は来年度から完全実施）、特別活動の研修会の様子をお伝えします。

小学校英語教育に係る実践研究公開研究発表会



外国語教育で取り組んでいただきたいこと

- ①言語活動（「必要感」「本物」「相手意識」）を通しての指導
- ②教員及び児童生徒の英語力向上
- ③小中連携

10月31日、十和田市立北園小学校において標記研究発表会が開催されました。「聞く」「話す」必然性のある場面設定や、児童が自ら選択した表現を使って伝える場を工夫した授業を公開していただきました。

午後は、文部科学省の教科調査官 直山木綿子氏の講演を聞き、今後の外国語教育の方向性等について学ぶことができました。

小・中学校道徳教育研究協議会



学校及び地域社会における道徳教育の一層の充実を目的に、標記研究協議会の公開授業が七戸町立城南小学校と横浜町立横浜中学校を会場に行われました。城南小学校では「問い返し」や「こころメーター」などを取り入れた授業の工夫、横浜中学校ではテーマ発問の工夫や郷土資料の活用などを提案していただきました。

特別活動研修（初任者及び初期層教員研修）



三沢市立第二中学校では、「自己実現を目指す」とする生徒の育成」をテーマに、特別活動での取組を計画と実践を基に段階的に分かりやすく説明していただきました。また、三沢市立上久保小学校では、「主体的に考え、関わりあって学びを高める子供の育成」のテーマのもと、課題に対する伝え合いの充実を中心とした研究内容を説明していただきました。

両校ともに、新学習指導要領の趣旨が強く反映されており、先生方の実践にすぐに役立つ有意義な研修となりました。

学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員・保護者・地域住民が連携・協働して社会全体で子供たちを育成することが求められています。そこで今回は社会教育関連事業の中から2つの事業を紹介します。

地域学校協働活動推進員養成講座



学習・部活動支援や職場体験活動、登下校の見回りや花壇整備など、多岐にわたる地域学校協働活動において、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を果たす「地域学校協働活動推進員」の研修会が行われました。研修会では三沢市の推進員の方々の実践例が紹介され「できるときに、できる人がお手伝いをする無理のない活動を」という言葉が印象的でした。

「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生活動



高校生が中心となり、地域資源を案内する「地域のお宝物語」を企画・実践する事業です。上北管内では、三沢市と野辺地町の高校生が取り組んでいます。10月14日は野辺地町の高校生8人が、郷土料理の「けいらん」や「茶がゆ」を作り、復元北前型舟才船「みちのく丸」の船内を見学し、郷土への理解を深めました。各地域の「お宝」を小・中学校でも探してみたいかがでしょう。

冬季学校体育実技講習会



※写真は昨年度のスキー講習会

スキー講習会

期日：平成31年1月7日（月）、8日（火）の2日間
※1日だけの参加も可能です。
会場：七戸町営スキー場

スケート講習会

期日：平成30年12月27日（木）
会場：テクノアイスパーク八戸（新井田インドアリンク）

申込締め切りは、どちらの講習会も12月13日（木）です。メールまたはFAXで、上北教育事務所 山形までお願いします。